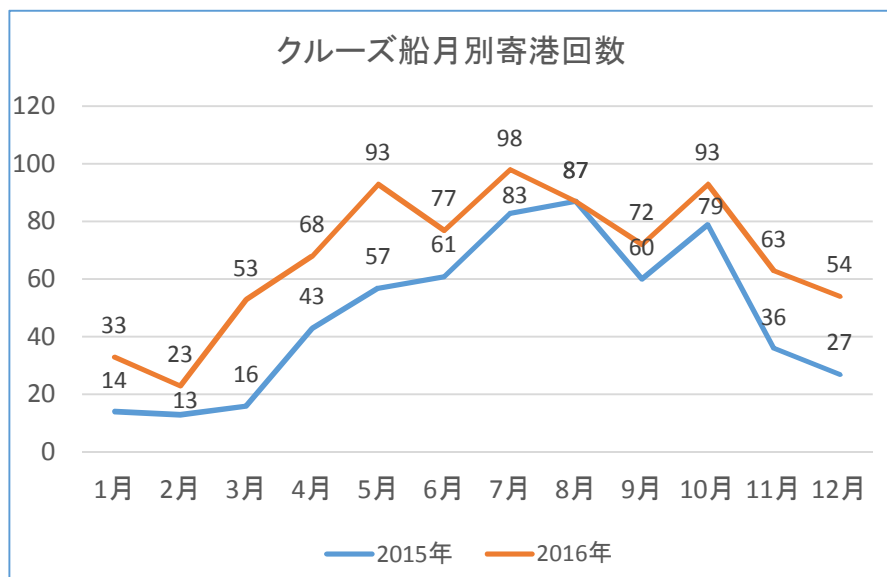


九州クルーズレポート (1月号)

○2016年(平成28年)九州管内港湾におけるクルーズ船寄港回数 [2016年12月までの速報値]

2016年12月のクルーズ船寄港回数は、54回（前年同期比 2.00倍）、
2016年の年間クルーズ船寄港回数は、814回（前年比 1.41倍）となりました。



(単位:回)

クルーズ船の寄港回数		九州管内												参考:全国	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1~12月合計	1~12月合計
2015年	外国船社	9	12	9	38	52	53	68	80	59	59	32	26	497	965
	日本船社	5	1	7	5	5	8	15	7	1	20	4	1	79	489
	計	14	13	16	43	57	61	83	87	60	79	36	27	576	1,454
2016年	外国船社	30	23	45	59	82	72	87	82	64	64	57	50	715	1,444
	日本船社	3	0	8	9	11	5	11	5	8	29	6	4	99	574
	計	33	23	53	68	93	77	98	87	72	93	63	54	814	2,018
前年同期比	外国船社	3.33	1.92	5.00	1.55	1.58	1.36	1.28	1.03	1.08	1.08	1.78	1.92	1.44	1.50
	日本船社	0.60	0.00	1.14	1.80	2.20	0.63	0.73	0.71	8.00	1.45	1.50	4.00	1.25	1.17
	計	2.36	1.77	3.31	1.58	1.63	1.26	1.18	1.00	1.20	1.18	1.75	2.00	1.41	1.39

出典: 港湾管理者からの聞き取りに基づき九州地方整備局で作成

各港における12月までの寄港回数(計:814回) ※寄港回数は平成29年1月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。(単位:回)

港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数	港湾名	寄港回数
博多	328	宮之浦	18	細島	7	唐津	2	三浦湾(対馬)	1	宮崎	1
長崎	197	別府	19	名瀬	6	熊本	2	玉ノ浦	1	指宿	1
鹿児島	83	下関	17	青方	6	本渡	2	島原	1	与論	1
佐世保	64	八代	12	西之表	5	古仁屋漁港(奄美)	2	三角	1	湾	1
油津	22	北九州	9	福江	3	呼子	1	中津	1		

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部
 港湾物流企画室長 河野 正文 (かわの まさふみ)
 課長補佐 名里 健吾 (なざと けんご)
 TEL:092-418-3340 (代表)
 TEL:092-418-3379 (直通) FAX:092-418-3037

【特集】 2016年・九州の港湾へ寄港したクルーズ客船に関するランキング

2016年1月から2016年12月にかけて、九州の港湾（山口県下関港含む）へ寄港したクルーズ客船の年間寄港回数(速報値)は『814回』となりました。2015年の寄港回数が『576回』でしたので、2016年の寄港回数は2015年の1.4倍増となります。

そこで、1月号の九州クルーズトピックスでは、2016年に九州の港湾へ寄港したクルーズ客船に関する情報を3つのランキング形式でご紹介したいと思います。

1. 寄港回数 【クルーズ客船別 ベスト10】

1 **スカイシー・ゴールデン・エラ**

所属：スカイシー・クルーズ

91回



【船の諸元】

総トン数	：	72,458トン
全長	：	246.50 m
型幅	：	32.20 m
喫水	：	7.82 m
初就航	：	1995年
船籍	：	マルタ
航海速力	：	21.50 ノット
乗客定員	：	1,814人
乗組員	：	846人
客室数	：	907室

2 **コスタ・セレーナ**

所属：コスタ・クルーズ

78回



【船の諸元】

総トン数	：	114,147トン	船籍	：	イタリア
全長	：	289.59 m	航海速力	：	19.60 ノット
型幅	：	35.50 m	乗客定員	：	3,000人
喫水	：	8.30 m	乗組員	：	1,100人
初就航	：	2007年	客室数	：	1,500室

3 **コスタ・アトランチカ**

所属：コスタ・クルーズ

58回



【船の諸元】

総トン数	：	85,619トン	船籍	：	イタリア
全長	：	292.56 m	航海速力	：	22.00 ノット
型幅	：	32.20 m	乗客定員	：	2,114人
喫水	：	8.00 m	乗組員	：	897人
初就航	：	2000年	客室数	：	1,057室

4位以下のランキングはこちら。3位以下の寄港回数はほぼ拮抗する形となりました。1～9位まで外国船社が占める中、10位に日本船社の「にっぽん丸」がランクインしました。

4位	クアンタム・オブ・ザ・シーズ	57回	【所属：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル】
5位	チャイニーズ・タイシヤン(中華泰山)	56回	【所属：渤海クルーズ】
6位	コスタ・フォーチュナ	55回	【所属：コスタ・クルーズ】
7位	サファイア・プリンセス	49回	【所属：プリンセス・クルーズ】
8位	MSCリリカ	43回	【所属：MSCクルーズ】
9位	マリナー・オブ・ザ・シーズ	40回	【所属：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル】
10位	にっぽん丸	39回	【所属：商船三井客船】

2. 寄港回数 【クルーズ船社別 ベスト3】

船社名 (本社)	寄港回数	2016年・九州へ寄港実績のある主な所属客船
1 コスタ・クルーズ (イタリア)	223 回	コスタ・セレーナ 78 回 コスタ・アトランチカ 58 回 コスタ・フォーチュナ 55 回 コスタ・ピクトリア 32 回
2 ロイヤル・カリビアン・インターナショナル (アメリカ合衆国)	159 回	クァンタム・オブ・ザ・シーズ 57 回 マリナー・オブ・ザ・シーズ 40 回 レジェンド・オブ・ザ・シーズ 33 回 オペレーション・オブ・ザ・シーズ 22 回 ボイジャー・オブ・ザ・シーズ 7 回
3 スカイシー・クルーズ (中華人民共和国)	91 回	スカイシー・ゴールデン・エラ 91 回
4位 プリンセス・クルーズ (アメリカ合衆国)	76 回	サファイア・プリンセス 49 回 ダイヤモンド・プリンセス 18 回 ゴールデン・プリンセス 9 回
5位 渤海クルーズ (中華人民共和国)	56 回	チャイニーズ・タイヤン (中華泰山) 56 回
6位 MSCクルーズ (イタリア)	43 回	MSCリリカ 43 回
7位 商船三井客船 (日本)	39 回	にっぽん丸 39 回
8位 日本クルーズ客船 (日本)	33 回	ばしふいっく ひいなす 33 回
9位 郵船クルーズ (日本)	27 回	飛鳥II 27 回
10位 ダイヤモンドクルーズ (中華人民共和国)	23 回	グローリー・シー 23 回

1位「コスタ・クルーズ」社は、同社所属「コスタ・ピクトリア」による日本発着・日本海をめぐる定点周遊クルーズを2016年7月から9月に渡って計10本実施し、本クルーズ発着港の1つを九州の博多港としました。また、本クルーズは、日本国内クルーズの振興に多大に貢献したと高く評価され、「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2016」のグランプリを受賞しています。同社は2017年も、4月から10月まで同社所属「コスタ・ネオロマンチカ」による計32本の日本発着クルーズを実施すると発表しています。

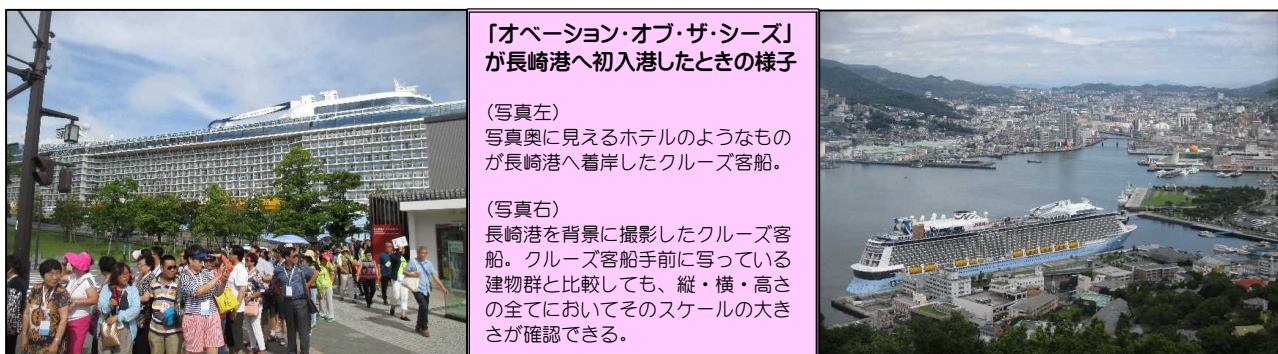
2位「ロイヤル・カリビアン・インターナショナル」は、これまで「世界最大客船」を次々と竣工させてきましたが、九州へ寄港した同社所属客船も5隻中4隻が総トン数10万トン超、うち2隻は16万トンクラス(アジア中心のクルーズを実施する客船としては最大級)の大型クルーズ客船でした。

3位「スカイシー・クルーズ」社は、九州への配船1隻ながら、その1隻がクルーズ客船別・寄港回数1位となった同社所属「スカイシー・ゴールデン・エラ」であったため、本ランキングでも堂々の3位となりました。

7～9位には、現在日本に本社を置きクルーズ事業を展開しているクルーズ船社3社がランクインしました。

3. 船の大きさ 【総トン数 ベスト10】

- 1** **クァンタム・オブ・ザ・シーズ** 168,666 トン [所属：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル]
2 **オペレーション・オブ・ザ・シーズ** 167,800 トン [所属：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル]
3 **マリナー・オブ・ザ・シーズ** 138,279 トン [所属：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル]



「オペレーション・オブ・ザ・シーズ」が長崎港へ初入港したときの様子

(写真左)
写真奥に見えるホテルのようなものが長崎港へ着岸したクルーズ客船。

(写真右)
長崎港を背景に撮影したクルーズ客船。クルーズ客船手前に写っている建物群と比較しても、縦・横・高さの全てにおいてそのスケールの大きさが確認できる。

4位以下のランキングはこちら。1～4位までロイヤル・カリビアン・インターナショナル所属の客船となっています。

4位	ボイジャー・オブ・ザ・シーズ	137,276 トン	[所属：ロイヤル・カリビアン・インターナショナル]
5位	ダイヤモンド・プリンセス	115,906 トン	[所属：プリンセス・クルーズ]
6位	サファイア・プリンセス	115,875 トン	[所属：プリンセス・クルーズ]
7位	コスタ・セレーナ	114,147 トン	[所属：コスタ・クルーズ]
8位	ゴールデン・プリンセス	108,865 トン	[所属：プリンセス・クルーズ]
9位	コスタ・フォーチュナ	102,587 トン	[所属：コスタ・クルーズ]
10位	セレブリティ・ミレニアム	90,963 トン	[所属：セレブリティクルーズ]

(参考) 九州管内港湾におけるクルーズ客船寄港回数と乗船客数 [12月実績]

港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数	港湾名	寄港回数	乗船客数
博多	22回	51,980人	鹿児島	2回	3,169人	古仁屋(奄美)	1回	568人
長崎	19回	55,405人	別府	2回	902人			
佐世保	7回	6,368人	下関	1回	1,026人			

※寄港回数及び乗船客数は、平成29年1月1日現在の速報値であり、後日変更される場合があります。

※乗船客数は、一部の港湾において概数表記されている場合があります。

「クルーズ振興」に関する情報提供HP

●国土交通省 九州地方整備局 港湾空港部

http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/cruise_report/cruise_report.html

→ 九州管内(下関港含む)のクルーズ振興に関する情報を公表しています。
公表済みの「九州クルーズレポート」もこちらから確認できます。

●国土交通省 港湾局

<http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan.tk4.000019.html>

→ 日本国内のクルーズ振興に関する情報を公表しています。
我が国港湾のクルーズ客船等の動向や寄港回数のほか、各地のクルーズレポートも確認できます。

